

## 【舞台公演主催者・出演者・スタッフの方へのお願い】

綾瀬市オーエンス文化会館では来場者・利用者・スタッフなど大ホールを利用するすべての方の安全と安心のため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する取り組みを行っております。舞台公演スタッフの皆様には、ご来館前に必ずこちらをご一読頂きご理解とご協力をお願い致します。

### 1, 主催者・出演者・スタッフの体調管理について

- 舞台公演スタッフの各セクションの責任者は、全スタッフ（現地スタッフ・アルバイトスタッフ含む）に検温するよう指示してください。  
また、下記に当てはまる方がいないかの確認をし、症状があった場合は従事させないでください。
  - 検温の結果、**37,5℃以上**の発熱がある、または、平熱に比べて高い熱がある。
  - 正面入り口にはサーマルカメラを設置しております。検温にご利用ください
  - PCR検査で陽性とされた方、またはその方と濃厚接触がある可能性のある方。
  - 咳、全身倦怠感、味覚・嗅覚異常など、コロナ感染症特有の症状がある。
  - 過去2週間以内に政府から入国制限がある国への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある。
- 舞台公演主催者・出演者・スタッフの各責任者は、当日従事する方の⑩⑪「[来館者健康状態調査票](#)」を記入し、会館事務室に提出してください。  
※必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを事前に周知してください。  
※4週間程度の期間、厳重に保管し、目的以外の使用はいたしません。
- 公演に関わるスタッフ全員に手指消毒をしてからの入館を徹底させてください。  
※正面入り口・楽屋口、搬入口に消毒液を常備していますので、ご利用ください。
- 館内および敷地内では必ずマスクを着用して従事してください。  
なお、マスクについては「不織布マスク」の着用を推奨します。

### 2, 事前に行っていただく対策について

- 感染防止対策のため、清掃除菌の時間も含めた十分な時間を設定し、無理のないスケジュール計画をお願いします。
- マスク着用の作業となるため、息苦しさ、熱中症への対策をお願いします。
- ヘルメットや安全帯などは、感染症対策のため会館側での貸与は致しません  
必要分のご準備をお願いします。※高所作業では着用必須となります。
- 舞台公演スタッフおよび出演者は出来る限り最小人数で対応をお願いします。
- 楽屋には窓がありません。換気のためなるべく入口扉を開放状態をご利用ください。
- 物販・案内スタッフにも対面での対応はなるべく避け、飛沫対策をとること。  
チケット・現金などの取り扱いに関しても手袋を使用するなどの対策を採ること。

### 3, 作業に関して

- 会館の備品・設備に触れる際には、なるべくなら手袋を着用してください。
- 仕込み・撤去の間、客席に舞台スタッフの荷物や着替え等を置いたり、アルバイトスタッフを着席待機させるなどの行為はお控えください。
- 作業中もソーシャルディスタンスを心掛けてください。
- スモーク使用やサウンドチェック等が始まるまでは、客席扉の開放および楽屋通路扉、楽屋内等の換気は常に行ってください。
- 作業中、スタッフ・出演者等で体調に異変を感じる方が発生した際は速やかに作業を中断し、主催者責任者へ報告して対応を仰いでください。
- 休憩の際は、換気の良い場所で出来る限り密集を避けるようにしてください。
- 食事中などマスクの着用が困難な場合は、各セクションで時間を分ける、食事中は喋らない、着座位置をあけるなどの対応をお願いいたします。
- 飛沫感染のリスクを防ぐため、大声での指示等は避けてください。ガナリマイクやトランシーバー等を用意してください。
- 随時、手指の消毒が出来るよう、舞台袖に消毒液の設置をお願いします。
- 作業前後には、手洗い・うがいを行うなど感染予防対策にご協力をお願いします
- 終演後は会館側にてホール消毒作業を行うため、出来る限り予定通りに終演して頂きますようご配慮をお願いします。

### 4, 音響作業に関して

- 会館の音響機材に触れる際にはなるべく手袋を着用して作業してください。
- 会館のマイクの使いまわしは、ご遠慮ください。
- 道具や照明のタッパ決めの際に大声を出してのやり取りを防ぐため、ガナリマイクの利用をお願いします。
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いします。

## 5, 照明作業に関して

- 会館の照明機材に触れる際にはなるべく手袋を着用して従事してください。
- 調光室内では、マスクを着用してください。
- 調光室内でパッチ、フェーダー送り等をする方は、感染防止の観点から同じスタッフでお願いします。
- 調光室等でホール卓を使用して本番の公演を行う場合、パッチ・フェーダー送り・オペレートを行う方全員に手袋の着用をお願いします。  
※本番のオペレート操作に支障がある場合を除きます。
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いします。

## 6, 本番中など

- インカムに関して、ヘッドセットマイク・イヤークッション部分は事前に消毒済みのものをご用意します。イヤークッションには不織布のイヤークッションを掛けております。  
数に限りがありますので、必要最低限でご使用ください。  
尚、複数人での共有利用はお控えください。
- 舞台袖にいるスタッフは、出来る限り最小人数で対応して頂くようお願いいたします。
- 出演者の方には、表現上困難な場合を除き、マスクの着用をお願いします。
- 演奏や演技に支障のない場合は、リハーサル中もマスクの着用をお願いします。
- 会館ピアノ鍵盤は専用消毒剤で消毒してあります。アルコールなどは使用しないでください。
- 金管楽器などのドレーン(水抜き)は、ペーパータオルなどを使用して直接舞台に落とさないようにしてください。使用したペーパータオルなどは各々自らビニール袋などに入れてお持ち帰りください。ドレーン処理に関して館内全て同様をお願いいたします。
- 消毒に使用した紙、作業中に使用したゴム手袋などのゴミは、二次感染・三次感染を防ぐため、ほかのゴミと一緒にせず専用のゴミ袋に捨て、管理・処分をお願いします。
- 公演にて発生したゴミについては、すべてお持ち帰りください。
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いします。

## 7, アナウンス

- 来場者に対し、下記の事を、影アナウンス等で案内・周知してください。
  - ◇着席状態を基本とし、立ち見をしない事。
  - ◇『大声を出す・歓声・歌う』など飛沫のリスクがある行為を行わない事。
  - ◇声を出さない方法での対応（拍手など）を推奨する事。
  - ◇スマートフォンなどの電源は切らないで、マナーモード（音の出ない）設定をお願いすること。
  - ◇終演後、規制退場（一度期に退出をさせない）を行う場合は、退場までに時間がかかる可能性がある事。
  - ◇館内での食事は、なるべく控えていただく事（水分補給は推奨）